



人権の花

周南市立 福川小学校



一粒一粒指先で

一粒一粒の種を指先で摘みながら、穴の中に入れていきます。どこに入れたかわかるようにします。種が土から飛び出さないように、霧吹きで霧雨をかけます。



そっとそっと指で摘まんで、茎や根を折らないよう一つずつポットへ移します。ポットの陰に隠れているナメクジに食べられないよう見守ります。



ポットへ



児童と教師みんなで



種を蒔いたり、苗を移植したり、さらに、草抜きをしたり、水をやったりなどして、一つ一つの活動を丁寧に欠かさず続けます。学校に来られるお客様から「きれいに花が咲いたね。」と声をかけていただきました。みんな笑顔になりました。

約 1mm のサルビアの種が、芽を出し、だんだんと生長する命のすばらしさ